



大手コンビニ 3 社連携による取り組み 店舗配送車両の駐車場共同利用を開始

～物流における社会課題解決に向けて、1月15日（火）より運用開始～

株式会社セブン - イレブン・ジャパン（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：古屋 一樹、以下：セブン - イレブン）は、経済産業省支援のもと、株式会社ローソン（以下：ローソン）、株式会社ファミリーマート（以下：ファミリーマート）と連携し、2019年1月15日より、店舗配送用車両の駐車場の共同利用を開始いたします。

コンビニエンスストア店舗は、駅前の商業施設や大学、病院等、様々な施設に展開する等、国内で約 58,000 店舗の店舗網を擁しております。その中で、弊社を含む大手コンビニエンスストア 3 社（以下：コンビニ 3 社）は災害対策基本法に基づく指定公共機関にも指定され災害時においても重要な役割を果たす等、社会インフラになっています。

一方で、都市部の繁華街では店舗配送用のトラックが入れる駐車場が少なく、また、人手不足により配送車両の 2 名乗務体制を維持することが困難などの課題があります。2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会や 2025 年国際博覧会（大阪・関西）などの国際イベントが控える中、安定的に駐車場を確保することが喫緊の課題となっています。

本取り組みは、コンビニ 3 社のいずれか複数社の店舗が近接する場所において、駐車場を共同利用するものです。これにより、リーズナブルかつ確実に駐車場を確保することが可能となり、持続的な店舗配送物流の維持を図ってまいります。

これまで約 1 年間にわたり、経済産業省の支援、一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会の助言のもと、コンビニ 3 社が駐車場の共同利用に向けて検討を進めてまいりました。

今回、セブン - イレブンとローソンの店舗に近接する駐車場の物件が確保できたため、まずは 2 社での共同利用を開始いたします。今回開始する 1 案件目では、コインパーキングの一部区画を改修し、店舗配送用の車両が専用利用します。また、2 案件目としてセブン - イレブンとファミリーマートの店舗にて共同利用を開始する予定です。

【該当店舗】

セブン - イレブン船橋前原西 2 丁目店（千葉県船橋市前原西 2 - 21 - 10）

ローソン津田沼東店（千葉県船橋市前原西 2 - 22 - 15）

【共同利用する駐車場】

タイムズ津田沼前原西第 4 駐車場（千葉県船橋市前原西 2 - 22）

以上